

クリーン電極入れ替えのご案内

レーザ発振器の重要なパーツであるガラス電極の代替品（クリーン電極）をご紹介します。

現行機種と同様の電極に入れ替えることで、『電極メンテナンスサイクル延長』『メンテナンス費用抑制』

『電極保守サービス追加』が可能となります。 ※1



メリット

◆電極保守サービス追加

・メンテナンス契約セレクトプランに加入することで電極保守サービス適用となります。 ※2

◆電極表面劣化サイクル延長

・樹脂部品を使用していないため、ガラス電極に比べ劣化のサイクルが延長します。

◆メンテナンス費用抑制

・リフレッシュ電極への交換が不要となることでメンテナンス費用が抑制されます。
また、電極に付帯する部品（電極支え、ホース）などの交換もなくなります。

◆インターロック追加

・電極温度上昇、電極水漏れによる故障を防止します。

対応機種

◆2513D ◆3016D ◆3020D ◆20CF2 ※3

入れ替えまでの流れ

流れ
ご提案内容説明、 お客様の設備の確認 ※4
お見積り内容のご確認・検討後、 載せ替え依頼
現地でのクリーン電極交換
・クリーン電極への交換
・電極パージ改造、パージ用3連 フィルタ取付け
・電極インターロック機能追加
・発振器ミラー交換、熱交換器交換 ※5
・動作、加工確認及び機能説明

※1.レーザ加工機の性能、機能を向上、保証するものではありません。

※2.対応期間はクリーン電極へ交換後11年間で、ビームON 5,000時間以内に電極リフレッシュ工事が必要となります。また、パージガスがエアの場合、オイルフリーコンプレッサであることが条件となります。

※3.クリーン電極へ載せ替え後、極薄板（0.5mm未満）の加工においてドロス付着が多くなる場合があります、極薄板加工の条件調整はお客様での対応とさせていただきます。

※4.電極内のパージ用にクリーンエアを10ℓ/min以上ご準備願います。オイル式コンプレッサの場合は、別途ご相談願います。

※5.発振器のミラーは全数交換をご推奨いたします。ご使用期間中の発塵物が熱交換器に残留している場合がありますので、同時に熱交換器の交換をご推奨いたします。尚、過去のミラー・熱交換器の交換履歴による対応は、別途ご相談願います。



- 東日本コールセンター（レーザ事業部）
- 中日本コールセンター（レーザ事業部）
- 西日本コールセンター（レーザ事業部）

TEL. 048-710-4397 FAX. 048-710-4398
TEL. 052-719-7980 FAX. 052-719-7956
TEL. 06-6489-0471 FAX. 06-4868-4655

2020年5月作成
RG5100-0118-*